

患者さんと函館五稜郭病院をつなぐ広報誌

ふうりん

HAKODATE GORYOUKAKU HOSPITAL

92
2025

特集1 消化器ロボット手術

特集2 がんゲノムエキスパートパネル

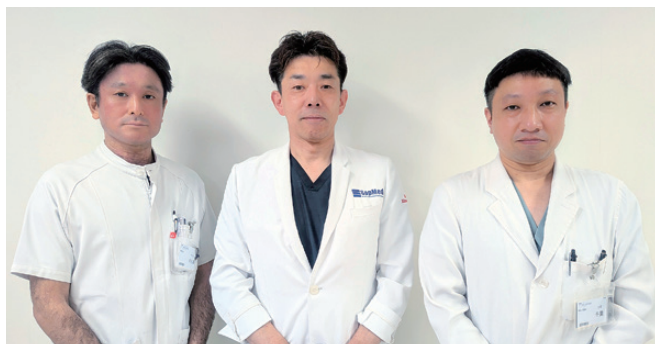
Pickup 医療コラム 「足がつる！ 予防法・対処法」



社会福祉法人函館厚生院 函館五稜郭病院
<https://www.gobyu.com>



特集1 消化器ロボット手術

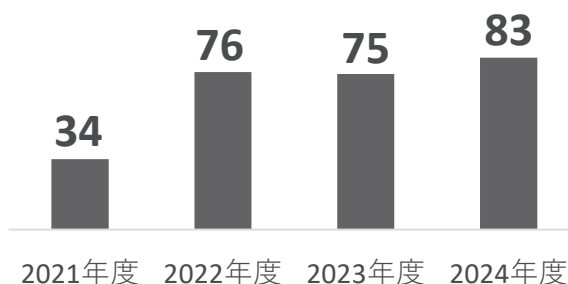


当院外科医（写真上）と、ロボット手術を担当する主要な医師（左から木村聡元医師、木村康利医師、千葉医師）

当院では2013年より手術支援ロボット「Da Vinci（ダビンチ）」を活用した、低侵襲性手術に取り組んでいます。ロボット手術は年々保険適用が拡大してきており、当院での手術実績も増加傾向にあります。

今回の特集では、「消化器」のロボット手術に焦点をあて、当院の外科医が、専門的に担当している膵臓・肝臓、大腸、胃それぞれの分野で、どのような取り組みがされているか紹介します。

消化器外科のロボット手術件数の推移



膵臓・肝臓

木村 康利 診療部長

開始時期／ロボット手術の使用率

膵臓は2022年、肝臓は2023年にロボット手術が保険適用となりました。当院では、2025年5月に膵臓のロボット手術を始め（尾側膵切除）、肝臓に対するロボット手術も近々導入予定です。

ロボット手術が適応できる場合

ロボット支援膵体尾部癌切除は、膵頭部以外の膵腫瘍や膵がんの中でも、他臓器に浸潤のない、膵に局限した病期が対象です。

肝臓に対するロボット支援肝切除術は、小範囲の部分切除が当院での適応です。区域切除、葉切除のような比較的広範囲、かつ解剖学的切除について当院では開腹手術となり、近い将来、症例実績を積んだ後にロボット支援手術が可能となります。

大きな腫瘍や、血管・他臓器に浸潤のある腫瘍については、開腹手術により安全確実に治療を行なっています。また、左右葉にまたがる多数の肝腫瘍は腹腔鏡手術にメリットがあります。

ロボット手術のメリット

開腹手術に比べてロボット手術では、内臓が大気に曝露されずすみ、術者の手ブレが補正され、拡大視効果でより繊細な操作が可能となります。その結果、臓器へのストレスが少なく、創部痛が最小限で術後の回復が早まります。

腹腔鏡と比較すると、ロボットの腕が有する多関節機能に伴う「人の手」のような動作特性が、前述のメリットを実現させています。一方で、ロボット手術は開腹・腹腔鏡手術に比べて手術時間が延長しますが、全身麻酔が発達した現代において問題とはなりにくいです。

大腸

木村 聡元 科長

開始時期／ロボット手術の使用率

直腸がんに対するロボット手術は2018年に保険適用となり、私自身は前任地にて同年5月より開始しました。結腸がんに対しては2022年に保険適用となったため、同年6月よりロボット手術を導入しました。2024年度においては、切除可能な直腸がんのうち約70%、結腸がんのうち約26%をロボット手術で施行しました。

ロボット手術が適応できる場合

現在、大腸に対するロボット手術の保険適応は、直腸がんや結腸がんといった大腸の悪性腫瘍に限られており、炎症性疾患や良性腫瘍には適応外となっています。当科では、大腸の悪性腫瘍に対して明確な使い分けの基準は設けておらず、約9割の症例でロボット手術が適応と考えています。

しかし、当院は手術支援ロボットが1台のみの稼働であり、さらに他のがん種への適応も広がっていることから、手術可能な症例数には限りがあるのが現状です。

ロボット手術のメリット

ロボット手術は精密な操作が可能で、がんの根治性と機能温存の両立が期待されます。特に直腸がん手術では、骨盤内の狭い空間に重要な臓器や神経が密集しているため、ロボット手術の利点は非常に大きいと感じています。

また、肛門近傍の深部に対する処置も、従来の手術法と比べてより正確に行うことが可能です。

胃

千葉 丈広 主任医長

開始時期／ロボット手術の使用率

胃は2014年7月から前副院長の高金明典先生（現・ななえ新病院院長）が、初めてロボット支援胃切除術を実施いたしました。私は2023年よりロボット手術を開始し、2025年6月現在までに18例の実績があります。

2024年における胃がん手術全体に対するロボット手術の使用率は、約18%でした。患者さん一人ひとりの状態に応じて適応を慎重に検討し、従来の開腹手術や腹腔鏡手術を選択する場合も多くあります。

ロボット手術が適応できる場合

胃領域のロボット手術は、主に胃がんに対して行われます。特に、手術操作が難しい部位や精密さが求められる症例で活用されます。従来の腹腔鏡手術でも対応可能な場合がほとんどですが、ロボット手術では手ぶれの抑制や立体的で広い視野が得られるため、より精緻な操作が可能となる点が大きな特長です。

ロボット手術のメリット

胃の上部にできたがんは、下部に比べて手術の難易度が高いとされています。そのため、医師の手の動きを正確に再現し、細やかな操作が可能なロボット手術は大きなメリットがあると考えております。ロボットを利用した手術は立体的で見やすい視野を確保でき、出血や周囲臓器への負担を軽減できる点も特長です。また、術後の回復が早く、傷口も小さく済むことが多く、患者さんにとって身体的負担の少ない治療法といえます。

特集2

エキスパートパネル実施可能 がんゲノム医療連携病院に指定されました。

がんゲノム病院の種類と指定機関数



がんゲノム医療**中核拠点**病院
13機関



がんゲノム医療**拠点**病院
32機関



がんゲノム医療**連携**病院
237機関
うちエキスパートパネル実施可能施設
33機関

当院は2018年10月に「がんゲノム医療連携病院」に指定を受けていましたが、2025年5月1日付で、「エキスパートパネル実施可能がんゲノム医療連携病院」に指定されました。

これは、がんの遺伝子情報にもとづく医療（がんゲノム医療）を提供する体制を整えており、さらに専門家による治療方針の検討会議（エキスパートパネル）を院内で開催できることが正式に認められたことを意味します（制度の全体像は出典を参照）。全国に237あるがんゲノム医療連携病院の中でも、この指定を受けた医療機関は、わずか33施設にすぎず、道内では当院のみです（2025年6月1日現在）。

がんゲノム医療とは

がん細胞の遺伝子の変化を調べて、その患者さんに合った薬や治療方法を見つけることを目指す医療です。例えば、ある特定の遺伝子に変化があると、それに合った薬が使えることがあります。つまり、患者さん一人ひとりに合わせた治療が選ばれる可能性があります。

遺伝子ってなんだろう？

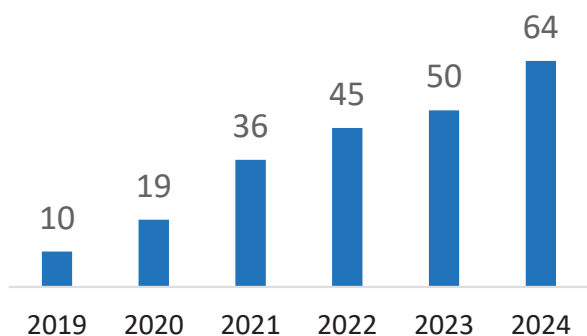
私たちのからだは約37兆個の細胞からできており、細胞ひとつひとつはほぼ同一の「ゲノム」をもっています。ゲノムとは遺伝情報の全てのことで、DNAという物質が担います。DNAのうち、タンパク質を作る設計図となっている部分を特に「遺伝子」といいます。

がん遺伝子パネル検査とは

がんは、ある細胞のDNAが傷つき、その結果発生した「遺伝子変化（バリエーション）」が積み重なって発生します。

当院で行うがん遺伝子パネル検査では、患者さんのがん組織（手術などにより切除・採取した臓器の一部）を用い、がんに関係する100以上の遺伝子を一度に解析し、がんがどのような遺伝子変化から発生したのかを調べます。それらの遺伝子変化に対応した抗がん剤を選択し、個別化治療に活かすことが目的です。

当院でのがん遺伝子パネル検査の年次推移



— エキスパートパネルとは
 これまでは、こうした遺伝子検査の結果について、大学病院など、他の拠点病院に治療方針の検討を依頼する必要がありました。しかし、今回の指定により、当院内でエキスパートパネルを開催できるようになりました。

これにより、専門家が身近な場所での治療について話し合い、患者さんにより早く結果をお伝えする体制が整いました。よりスムーズに、かつ丁寧に治療方針をお示しすることができるようになったのです。

— 新たな指定を受けて

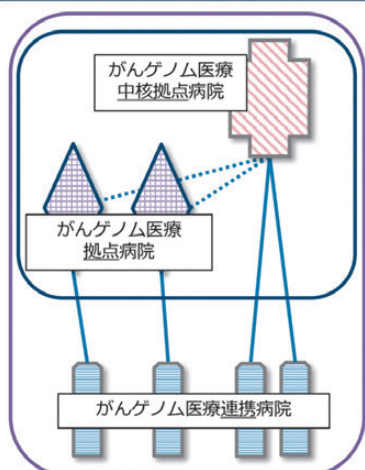
当院がこの指定を受けたことは、これまで当院が積み重ねてきた実績と体制が国から評価されたことを示しています。当院ではこれまでに224例、直近では年間約50例のがんゲノム医療を行っており、専門の医師やスタッフによる対応を続けてまいりました。今回の指定は、当院が引き続き患者さん一人ひとりに最適な治療法を導き出す努力を続けていく体制が整っているということの証です。

当院では今後も、遺伝子情報を活用しながら、患者さんにとってより納得できる、そして安心できる医療を提供してまいります。



文責…がんゲノム・遺伝医療センター
池田健センター長

がんゲノム医療中核拠点病院等の全体像



	患者説明 (検査)	検体準備	シーケンス実施	エキスパートパネル	レポート作成	患者説明 (結果)	治療	先進医療・治験 研究開発	人材育成
	患者説明 検体準備	シーケ ンス実施	専門家 会議	レポー ト作成	患者 説明	治療	研究 開発	人材 育成	
中核 拠点	必須	外注可	必須	必須	必須	必須	必須	必須	
拠点	必須	外注可	必須	必須	必須	必須	連携	連携	
連携	必須	外注可	中核拠点あるい は拠点病院の会 議等に参加	必須	必須	必須	連携	連携	

- がんゲノム医療中核拠点病院 : 人材育成、診療支援、治験・先進医療主導、研究開発を担い、がんゲノム医療を牽引する。
- がんゲノム医療拠点病院 : がん遺伝子パネル検査の医学的解釈が自施設で完結できる医療機関。医療提供体制については中核拠点病院と同等。人材育成、治験・先進医療等については連携病院と同等。
- がんゲノム医療連携病院 : 中核拠点病院・拠点病院と連携してがん遺伝子パネル検査を実施する医療機関。

- がんゲノム医療提供体制においては、**中核拠点病院又は拠点病院**に連携病院が連携する。
- 人材育成、治験・先進医療などにおいては、**中核拠点病院**に拠点病院及び連携病院が連携する。

出典：厚生労働省 健康・生活衛生局がん・疾病対策課「第5回がんゲノム医療中核拠点病院等の指定要件に関するワーキンググループ 資料1 エキスパートパネルの効率的かつ効果的な運用について」2023年12月1日



Pickup医療コラム

「足がつる！ 予防法・対処法」

当院公式ホームページでは毎月3回、一般の方にためになる、医療コラムを発信中です。
Pickup医療コラムでは特に読まれている記事などを取り上げてご紹介します。



WEB版
医療コラム



足がつる、という経験は誰もが1度はしたことがあると思います。
今回は「足がつってしまった」場合の対処法や予防法について、
理学療法士が解説します！

「足がつる」ってどんな状態？原因は？

足の筋肉が激しい痛みを伴いながら収縮している状態を言います。

数秒～数分で落ち着く場合がほとんどです。年齢とともに生じやすくなると言われています。
はっきりとした原因は解明されていませんが、有力な説としては脱水、塩分やミネラルの不足、
足の冷え、妊娠、運動不足や不十分なストレッチによる筋肉の柔軟性の低下、糖尿病などの代
謝疾患や薬などが挙げられています。

予防法・対処法

今回はストレッチをご紹介します。どのストレッチも、予防法・対処法として効果的です。
普段からストレッチをすることで、足がつる頻度の減少・痛みの軽減につながると言われてい
ます。また、怪我の防止や血行促進にもなるため、ぜひストレッチを習慣化してみてください。

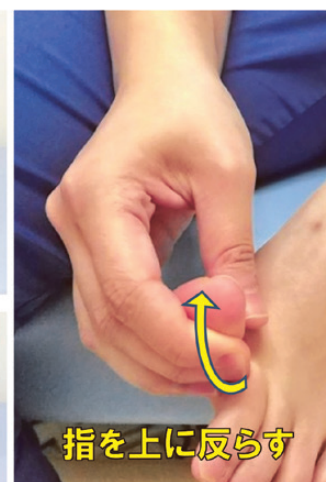
ふくらはぎ



ハムストリングス



足の指



Point! 反動をつけず、適度に筋肉の伸びを感じるところで静止する。呼吸は息をゆっくり吐きながら。予防としてのストレッチは1回20秒を3～4回。1回終わるごとに姿勢を戻し、少し休憩を入れる。対処法としてのストレッチは足のつりが軽減・解消するまで行う。

参考文献：※Gavin Young : Leg cramps, BMJ Clin Evid, 2015;1113, 2015 / Joannes M. Hallegraeff 他: Stretching before sleep reduces the frequency and severity of nocturnal leg cramps in older adults : a randomised trial, Journal of Physiotherapy, 58(1):17-22, 2012.

Topics

01 個室料金の改定について（2025年8月1日より）

当院では、全病室へのWi-Fi整備が完了したことや昨今の物価高騰等に伴い、2025年8月より個室料金を右の通り改定することといたしました。

今後もより一層充実したサービス向上に努めて参りますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

病室の種類	2025年7月まで	2025年8月より
特 別 室	16,500円	16,500円 ※変更なし
準 特 別 室	4,400円	5,500円
個室（北南棟）	2,200円	3,300円
個室（中 棟） ※シャワーなし	1,980円	2,750円
2 人 部 屋	1,100円	2,200円

02 市民公開講座開催（2025年8月22日開催）

乳がん・子宮頸がんなど、女性特有のがんに焦点を当てた市民公開講座を開催致します。

当日は当院の産婦人科・乳腺外科の医師に加えて、順天堂大学乳腺センター主任教授の九富五郎先生が、乳がんに対する最前線の治療についてお話頂きます。たくさんの方のご参加お待ちしております。

- ・ 日付 2025年8月22日（金）
- ・ 時間 17:30～20:30
- ・ 場所 函館コミュニティプラザ Gスクエア
（函館市本町24番1号 シエスタハコダテ4階）

～プログラム概要～
講演4題（子宮がん・乳がん）
休憩時間にチェンバロ・ヴァイオリン
のミニコンサートを合わせて開催します。

Information

○がん患者さん向けのサロン・公開講座

がん患者さんやご家族の方など同じ立場の方と自由にお話してみませんか？

菜の花：どなたでも参加可能 毎月第3木曜日 13:30～15:30

彩サロン：40歳未満の方向け 奇数月第1土曜日 13:30～15:30

○乳がんサポートグループすもも（下記日程の13時00分より開催予定）

乳がんとはどんな病気なのか、手術や薬物療法についての公開講座です。

7月26日（土）病気について 9月13日（土）手術① 11月15日（土）手術②

1月24日（土）薬物療法① 3月21日（土）薬物療法②

○糖尿病教室

糖尿病に関する講座です。どなたでも参加可能です。

9月11日（木）14:00～糖尿病と認知症、薬不調法

12月11日（木）14:00～食事療法

詳細やその他のイベント
予定は公式ホームページ
をご確認ください



<https://www.gobyu.com>



函館五稜郭病院 理念

「安心」・「信頼」・「満足」を患者さんと地域に

基本方針

1. 当院は道南医療圏における急性期型病院としての役割を担う
2. 外来診療は救急、紹介をメインとし、急性期入院主体の医療を提供する
3. 信頼できる安全な医療、根拠に基づく質の高い医療を提供する
4. 患者さんの権利を尊重し、対話と思いやりのある医療を提供する
5. 地域の医療機関との連携を重視した医療を提供する
6. 職員がやりがいと夢を持てる職場づくりを行う



お車でお越しの方へ



記号	駐車場名称	収容台数	利用時間	巡回バス
A	地下駐車場 車高 2.3 M 以上の車は駐車できません。	78	7:30～19:00	×
B	北 駐 車 場	47	6:30～20:00	×
C	東 駐 車 場	63	7:30～20:00	×
D	第 1 駐車場	12	7:30～20:00	×
E	第 2 駐車場	22	7:30～16:00	×
F	第 3 駐車場	43	8:30～16:00 (土曜日のみ15:00まで)	○
G	第 4 駐車場	30	9:00～15:00	○

ご利用しませんか？

会計あと払いサービス

診察終了後…

会計を待たずに帰宅！

スマホ専用アプリやパソコンから…

明細書を自由に確認！

ご利用は

2ステップで簡単

1 クレジットカード登録

2 受診日に後払い申請



五稜郭病院の最新情報はSNSで発信中！
たくさんのフォローお待ちしております

